

X線コンピュータ断層撮影装置（CT装置）一式の賃貸借に係る一般競争入札に関する質問に対する回答

質問1：リース期間終了後（8年後）の物件の扱いはどのように考えられていますか？

回答：リース期間終了時点での残存価格（5%）での当院への販売、もしくは再リースの予定です。

買取後に撤去の場合でも、8年後に新規のCT装置を導入する際に既存品の撤去についても仕様に入れるなどの方法を提示することになると思いますので、今回の入札については対象外となります。

質問2：契約書の書式は貴市の書式ですか？貴市の書式でしたら、事前に内容を確認できますか？

回答：契約書の原案については、本入札の仕様書及び本市条例、規程等を元に現在作成中です。入札後に落札業者と当院の双方で内容を確認して合意のうえ、契約を締結することになります。

質問3：フルメンテナンスですが、詳しい仕様はありますか？（例えば、点検回数や消耗品は含まない等。）

回答：部品、備品類は全てメーカー純正品での無償交換、点検回数は2回以上、記憶媒体（ディスク等）などの消耗品は当院の負担になります。

質問4：契約保証金の免除をしたいのですが、入札説明書13（3）イの方法の場合、熊本市の契約実績がなく、他施設の発注者の証明が出せない場合は（契約書の写しなら提出できるのですが）、他施設での実績が多数あったとしても、免除扱いにはならないという認識でよろしいですか？

上記の方法で免除にならないとして、13（3）アの方法をとる場合、履行保証保険契約をかける期間は契約期間の8年間になりますか？

回答：契約保証金については、落札後、契約書の提出と同時期に納めていただくこととなりますが、同様に契約書の提出までに国または地方公共団体関連の施設での2件以上の履行証明書の提出があれば免除することができます。証明書を提出できない場合は、申し訳ありませんが免除をすることができません。

履行保証保険契約をかける場合は、契約期間の8年間になります。

質問5：入札書記載金額は、月額ですか？総額ですか？

回答：搬入・移設・据付・配管・配線・調整・既存品の撤去及び処分等並びに8年間のリース料の総額での記載をお願いします。